

テニスの町の プライド

JPTA
能登国際女子
オープンテニス



1 インターハイチャンピオンの布目千尋。予選1回戦を勝ち上がったが2回戦で中国選手に完敗。2 高校生の美濃越舞はワイルドカード（主催者推薦）で本戦出場。ダブルス準優勝の青山修子相手にファイナルセットタイプブレークで惜敗。3 ウインブルドンジュニア準優勝の高校生、石津幸恵は本戦1回戦で第2シードの藤原里華と対戦。ファイナルセットタイプブレークまで追い込んだがあと一歩及ばなかった。4 ワイルドカード出場の大学生、井上明里はランキング上位選手を次々と破り準決勝まで進出。ダブルスでも準優勝を果たした。



1



3



4



5



7



6



2

4

年目を迎えた「JPTA能登国際女子オープンテニス」。今年は9月5日から12日の8日間にわたって藤波運動公園で開催された。

「能登から世界へ」

昨年のシングルス優勝者カロリナ・プリスコワ（チェコ）が、今年の全豪オープンジュニアで優勝。同じく出場していた双子のクリスティーナは、ウインブルドンジュニアで優勝するなど能登国際で活躍した選手が世界の舞台へと羽ばたいている。

今年の大会も、ウインブルドンジュニアでクリスティーナと決勝を争ったスー

パー高校生、石津幸恵や元世界ランキング11位で伊達公子や杉村愛を破ってきた日本人キラー、タマリーン・タナスガールなど注目選手が多数エントリー。ハイレベルなトーナメントが予想された。

今大会出場選手は、日本人57人のほか、中国やタイ、インドネシアなどアジア各国を中心に外国人選手17人の計74人。賞金総額2万5000ドルをかけた、プロフェッショナルの戦いが展開された。

ソフトテニス100年の歴史と新しい歴史を刻む能登国際。全国に誇る施設と培われたノウハウを持つテニスの町だからこそできる大会がこの町にある。テニスは能登町の財産。そして誇りだ。

5 ダブルスは第1シード・タナスガールと第2シード・藤原がペアを組む。試合を重ねるごとにコンビネーションが良くなり貫禄の優勝。6 シングルス優勝のタナスガール。決勝はタイのランキング1位、2位での初対戦だったが、元世界ランク11位のタナスガールがその実力を見せつけた。7 今大会は雨との戦いだった。台風のため7日の試合をすべてキャンセルし、8日はナイターも。一日に数試合をこなす女子プロ選手の体力は、さすがの一言。





①青山修子選手
あおやま・しゅうこ
②22歳 ③フリー
④東京都

⑤2007、2010
⑥面数がたくさんあり、練習が十分にできたのが良かった。少し砂が多い。
⑦海が近くにある景色がきれい。風がやっぱり吹いている。
⑧朝のバスの本数をもう1本増やしてもらえると楽でした。
⑨海の幸に期待。
⑩海の近くで良いプレーができるようがんばります。



①井上明里選手
いのうえ・あかり
②22歳 ③早稲田大学
④沖縄県

⑤2007、2010
⑥プレーヤーズラウンジなどもスペースがあって非常に過ごしやすかった。
⑦自然に囲まれていてとてもおだやかなイメージ。
⑧売店などがあれば助かると思います。試合が遅くなった時の食事などを考慮してほしい。
⑨静か、自然というイメージです。
⑩試合中たくさんの拍手をいただき本当にありがとうございました。来年もさらに上のステージで戦えるよう頑張りたいと思います。



①伊藤和沙選手
いとう・かずさ
②25歳 ③島津製作所
④大阪府

⑤2007、2010
⑥更衣室やシャワールームをもう少しきれいにしてほしい。
⑦自然に囲まれた場所でテニスできてうれしい。
⑧ダブルスの予選をやったほしかったです。
⑨港町。海がすごく美しいと思いました。
⑩また来年も能登に来たいと思います。ご支援よろしくをお願いします。



①スー・ウェン・シン選手
②22歳 ③—
④台湾

⑤2008、2009、2010
⑥とてもいいです。インドアコートがあるのでここが好きです。
⑦どこからも遠くて、交通が不便なところです。
⑧ホテルからテニスコートまでの距離が少し遠い。もっとシャトルバスを用意してほしい。
⑨シーフードがとてもおいしい。景色も美しく、静かです。
⑩能登の人たちはフレンドリーです。またここへ来たいと思っています。



①小沢楨穂選手
こざわ・まきほ
②22歳 ③CSJ
④茨城県

⑤2009、2010
⑥コートの面数が多く、練習がたくさんできて良かったです。
⑦コートから日本海が丸見えなので、とても気持ちよくプレーができます。
⑧—
⑨やっぱり田舎の方々は温かい人たちがばかりだなと思います。
⑩たくさんの方に会場へ足を運んでいただき、一緒にテニスを盛り上げて行けたらと思っています。応援よろしくをお願いします。



①江口実沙選手
えぐち・みさ
②18歳 ③ビックK
④福岡県

⑤2007、2008、2010
⑥ハードコートではないですが、ほかの大会よりも練習コートが多くて良いと思います。
⑦トンビが怖い。レセプションが楽しい。
⑧空港やホテルの往復にバスが少なく不便なので増やしてほしいです。
⑨海がすごくきれいだし、いい人がとても多い。
⑩とても良い町だと思うので、また来年も来たいです。

Players' Voices

—選手たちの声—

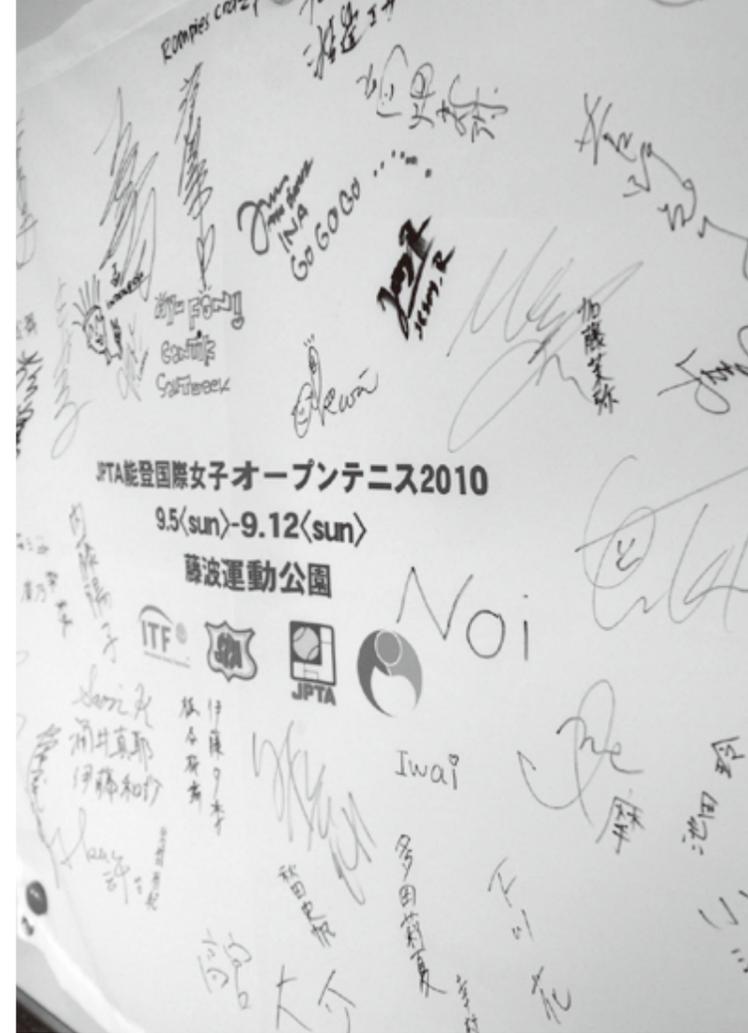
能登国際を伝統ある大会に育てたい。

4回目を迎えた今大会。渡部功日本プロテニス協会理事長、佐藤直子トーナメントディレクター、持木一茂能登町長ら3人は、口をそろえてこう訴えた。

町が全国に誇る施設。猛暑の中、懸命に大会を支えてくれたスタッフ。日本はもとより世界中から能登町に来てくれた選手たちの目に、この大会はどう映っているのか。選手の声聞いた。

【選手に聞いた質問内容】

①名前 ②年齢 ③所属 ④出身地 ⑤エントリー ⑥施設について ⑦能登国際の特徴は ⑧大会への要望やアドバイスは ⑨能登町の印象は ⑩町民の皆さんへメッセージ



①藤原里華選手
ふじわら・りか
②28歳 ③北日本物産
④神奈川県

⑤2010(初)
⑥海と山に囲まれたすばらしいロケーションで、和室の休憩所もリラックスして過ごせました。
⑦スタッフの方すべてが温かくサポートしてくれ、at homeな日本一のhospitalityでした。
⑧最高の大会です。
⑨すばらしい環境で優しい人々ばかりでした。
⑩またプレーしに来たいと思いますので応援よろしくをお願いします。
※ダブルス優勝、出場日本人選手でランキング最高位の第2シード。



①タマリーン・タナスガーン選手
②33歳 ③—
④タイ

⑤2010(初)
⑥コートと設備は最高。
⑦自然があるところです。「日本の本当の町」。わたしは能登が大好きです。
⑧もっとタオルとスポーツドリンクを用意していただくと選手としてありがたいです。
⑨ベスト・ネイチャー・シティーです。
⑩能登は自然があり、とても笑顔がいっぱいの町です。また戻ってきたいと思っています。
※シングルス・ダブルス共に優勝。過去最高世界ランク11位の第1シード。

— 4回の大会を振り返って。

1年目の大会は本当に手探り状態だったと思います。2年目から佐藤直子さんにトーナメントプロデューサーとして参加してもらったようになって、大会の中心が濃くなってきました。地元スタッフも審判やラインパーソンなど大会に深く関わる人が増え、プロとのつながりも強くなりました。

大会の知名度も少しずつ上がり、町内外から訪れる観客数も年々増えていきます。毎年欠かさず観戦に来てくれる人はたくさんいますし、毎日のように観戦に来てくれる人もいます。とにかく、一度プロの試合を観戦してもらえれば、その魅力が伝わるのではないのでしょうか。

大会スタッフは毎年反省会を行い、その年の反省を次の大会に生かしてくれています。今誰がどのコートで試合をしているか一目でわかるインフォメーションを入口に提示したり、試合をしている選手の名前と顔が観客に分かるように工夫したりと、年々観戦しやすく、より試合を楽しめるようなアイデアを出し合ってくれています。

わたしも何度か観戦に行きましたが、観戦マナーも年々良くなってきているようです。ソフトテニスしか知らなかった町民の皆さんにも、硬式テニスがどういうものか浸透してきたのではないでしょう。

スタッフやボランティアの皆さんがいなければ大会は成り立ちません。本当に感謝していますし、これからも協力をお願いしたいと思います。

— 今後の展開は。

能登国際から世界で活躍する選手が出てきています。選手たちの間で「能登に出れば上に行ける」というようなジンクスが生まれてくるような大会になればと思います。そうなれば選手にとっても地元にとってもプラスになり、ますます大会が盛り上がるのではないのでしょうか。

1年目や2年目は、この大会を続けることで成果を見極めたいと話していました。費用対効果だけを見れば、決して良いとは言えないかもしれませんが、選手たちの評判やマスコミに取り上げられることなどを考えれば、能登町のPRにつながっていると思います。



能登町長 持木一茂

うか。マナーが良くなることで選手も気持ちよくプレーできていると思います。あとは、日本人の優勝者が出てほしいということですね。地元としては、話題性のある選手にどんどん参戦してほしいと願っています。

— 今大会の運営については。

今年は猛暑と雨に悩まされました。台風の影響で一日の試合がすべてキャンセルされ翌日から過密なスケジュールが組まれました。記録的な猛暑と夜まで続いた試合に、選手やスタッフは肉体的にも精神的にも苦しかったと思います。今年はスタッフの負担を少しでも軽くするため、コート整備要員として役場職員にも出してもらいました。

来年以降の開催についてはまだ未定ですが、わたし自身は続けていきたいと考えています。

— ねりんピックについては。

10月9日から3日間、ソフトテニスの会場となる能登町に、約500人が訪れます。これまでもテニスを通じた町づくりをしてきて、全国規模の大会を誘致してきました。テニスに関しては、どこにも恥じない施設とスタッフがあります。選手の方々に「来て良かった」「また来たい」と思ってもらえる大会になるよう万全の準備を進めています。

全国規模の大会は、たくさんの方に町を訪れてもらうきっかけになります。能登町にとってテニスは、町に人を呼ぶことができる大きな財産。これからも誇りを持ってテニスの町づくりを進めていきたいと考えています。

これからも誇りを持って
テニスの町づくりを
進めて行きたい。



ねんりんピック石川2010

平成22年10月9日(土)～12日(火)

光る汗! 輝くいしかわ 笑顔の輪



おもてなしコーナー (無料)

交流大会期間中、午前11時ごろから無料の振る舞い鍋を用意しています。ぜひお召しあがりください。

- ・10日(日) 具だくさんの根菜汁
- ・11日(月) 能登のだんご汁

健康づくり教室 (無料)

健康の増進、疾病の予防などの健康相談や体力測定などが無料でできます。お気軽にご利用ください。

物品販売コーナー

会場内(のとスポーツピアツア)に町の特産品やスポーツ用品、記念グッズを販売する物品販売コーナーを設置します。

シャトルバスの運行 (無料)

交流大会期間中、藤波運動公園と宇出津駅前を結ぶシャトルバスを1時間に1便運行します。
※詳しい時間は下記の表をご覧ください。

シャトルバス 運行時刻表	能都健民 テニスコート	辺田の浜 バス停	能登田町 バス停	宇出津駅前 (始発)	能登田町 バス停	辺田の浜 バス停	能都健民 テニスコート
8:00～17:00 1時間おきに運行	00分	05分	10分	15分	20分	25分	30分

10日、11日の始発は宇出津駅 8:15 発。10日の最終はテニスコート 17:00 発。11日の最終はテニスコート 16:00 発となります。

■出場選手団、持木町長を表敬訪問

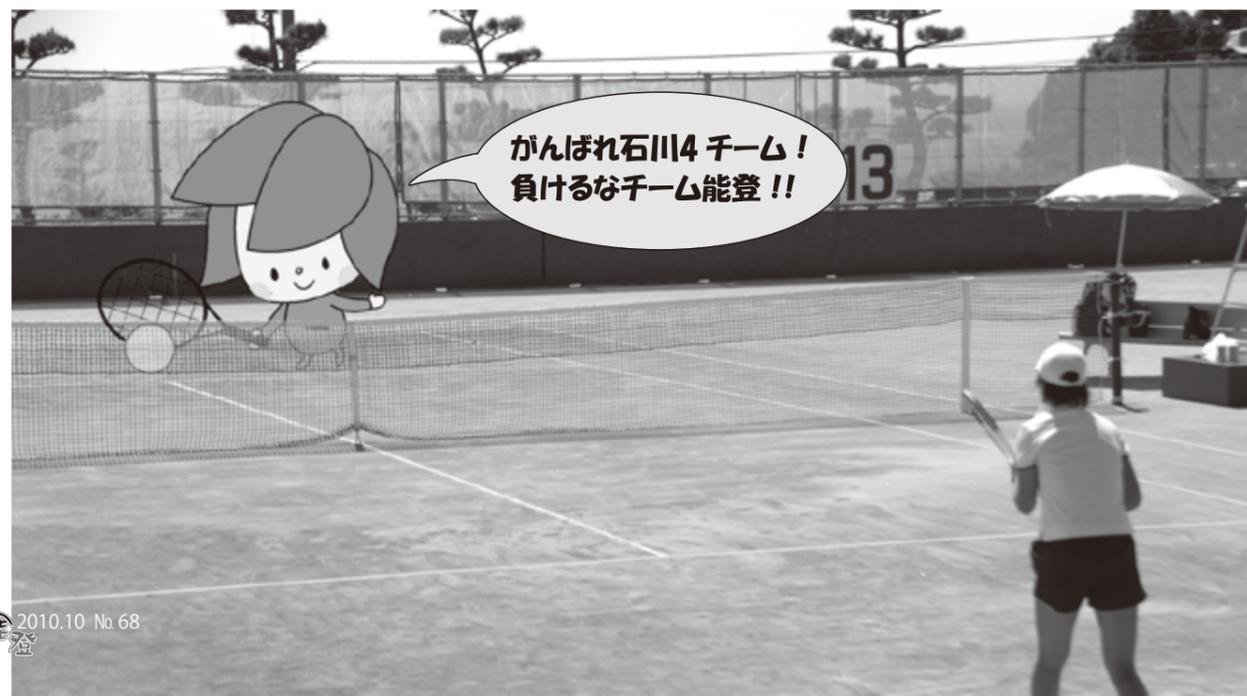
9月22日、ねんりんピック石川2010に出場する地元選手団が持木町長を表敬訪問し、出場選手や種目の紹介、大会への意気込みを語りました。

○出場種目と選手

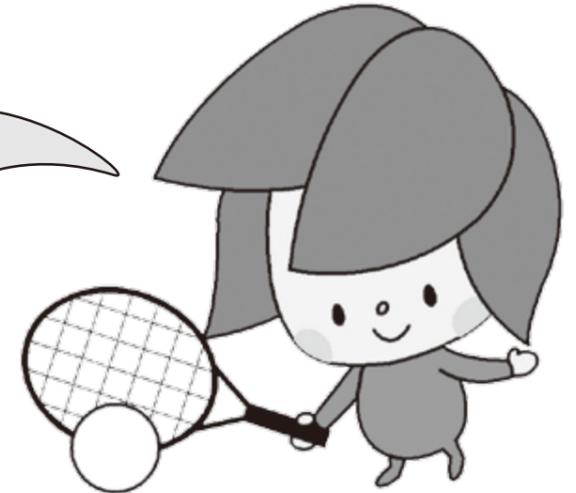
- 卓球：田中信夫(宇出津)、高野繁廣(宇出津)
- ゲートボール：竹橋昭(北河内)
- 囲碁：濱駒大八(藤波)
- ソフトテニス：チーム能登(右ページ)



持木町長に意気込みを語る
田中信夫さん(卓球)



「体育の日」は
「ねんりんピック」を
見にいかにいね!



大会マスコット(ゆーりん)

平成22年10月9日(土)から12日(火)の4日間、石川県内10市3町で、第23回全国健康福祉祭いしかわ大会(ねんりんピック石川2010)が開催されます。

能登町では11日(月)までソフトテニス交流大会を開催します。

■大会日程

10月9日(土) 総合開会式(金沢市西部緑地公園)

15:30～16:10 ソフトテニス交流大会監督会議(能登町内浦第2体育館)

16:30～17:30 ソフトテニス交流大会開始式(能登町内浦体育館)

10月10日(日)

8:30～16:30 交流試合 予選リーグ(能都健民テニスコート)

10月11日(月)

8:30～14:30 交流試合 決勝トーナメント(能都健民テニスコート)

15:00～15:30 表彰式(能都健民テニスコート)

■出場選手

日本全国から68チーム456人の監督・選手団が能登町を訪れます。

- ・都道府県44チーム・政令指定都市18チーム・東京都2チーム
- ・石川県4チーム(合計68チーム)

■チーム能登(石川県D)

チーム能登は、出場が決定した今年4月から毎週2回練習を行ってきました。皆さんの応援を力に変え、1試合1試合頑張ります。応援よろしくお願いします。

- ・監督 中平義則(山田)
- ・選手 太島彰信(崎山)、笠原春雄(宇出津)、高山邦夫(瑞穂)、滝井元之(穴水町)、幸地利子(宇出津)、中まち子(輪島市)、小上防博子(輪島市)、船本洋子(輪島市)

ねんりんピックとは、

全国健康福祉祭(ねんりんピック)は、スポーツ・文化など多彩なイベントを通じて、高齢者を中心とする国民の健康の保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図り、ふれあいと活力のある長寿社会の形成に寄与することを目的とするイベントです。



チーム能登の試合

- 10日(日)予選リーグ
- 8:30 対 大阪市(2コート)
 - 12:30 対 札幌市(2コート)
 - 13:50 対 東京都B(2コート)